

2024年
令和6年
5月号

広報 たっこ

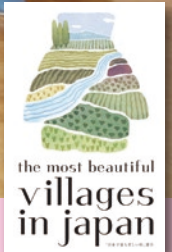
たくさんの思い出をありがとう ～46年間の歴史に幕～

3月21日、かみごうこども園で卒園式及び閉園式が行われました。かみごうこども園は本年3月31日をもって閉園となり、46年間の歴史に幕を閉じます。詳しくは2ページをご覧ください。



[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
かみごうこども園卒園式及び閉園式
町消防団第六分団に新消防車両が配備されました ほか
- トピックス…………… 4
ミランダ・ジャンニッシュさん歓迎会 ほか
- お知らせ…………… 7
- 公民館情報…………… 10
公民館等施設利用について
- 図書館情報…………… 11
こどもの読書週間
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子小学校 ほか





最後の卒園式 笑顔の門出

（かみごうこども園卒園式及び閉園式）



最後の卒園児となった村木風羽花さん（左）と中村麻玲さん

3月21日、かみごうこども園（浪岡幸子園長）で卒園式及び閉園式が行われました。令和5年度かみごうこども園の在園児は4名で、うち2名が卒園を迎えました。かみごうこども園は、園児数の減少のため本年3月31日をもって閉園となることが決まっており、今回が最後の卒園式となりました。

卒園児の2名は、名前を呼ばれると元気な返事をして、保育証書や記念品を受け取りました。式では、浪岡政行理事長が卒園児に対して「元気なあいさつを毎日してください。そして、あきらめないで最後までやり通す強い気持ちを持った小学生になつてください」と呼びかけました。また「これまでの運営にあたっては、地域とのつながりを特に大切にしてきました。地域の皆様には心より感謝申し上げます」と語りました。

式の後には卒園児の入園当時からのおい出を振り返る動画が上映されるなど、感動的な卒園式となりました。

現在のかみごうこども園は、昭和53年4月1日に町立上郷地区保育所として開設されました。その後、保育事業の民営化に伴い、平成23年4月から社会福祉法人くりの木会（浪岡理事長）のもと、上郷保育園として運営が開始され、令和3年4月からは、たつここども園の分園に移行し運営されてきました。

開設当初から今年度までに計621名がこの園舎を巣立っていきま



歴代卒園児の写真を見て懐かしむ出席者のみなさん

た。上郷地区の保育事業の拠点として、地域の重要な役割を担ってきたこの園舎は、46年間の歴史に幕を下ろすことになりました。

町消防団第六分団に 新消防車両が配備されました

3月24日、消防ポンプ自動車入魂式が行われ、町消防団（内條都雄団長）に新しい消防車両1台が引き渡されました。新しい消防車両は、第六分団（大坊昌明分団長）に配備されます。

車両は1500リットルの水を貯水しておくことができる水槽付きの消防ポンプ自動車で、第六分団が管轄する区域の消防対策を担います。

第六分団には現在24名の団員



入魂式の様子

が所属しています。これまで使用していた消防車両は、導入から約25年が経過し老朽化していたことから、今回新たな消防車両が導入されたものです。

第六分団屯所前で行われた入魂式では、山本晴美町長から内條団長に、内條団長から大坊分団長に消防車両の引渡書が手渡されました。

内條団長は「第六分団には今回の新車両導入を契機に、より強力な消防団活動を展開し、引き続き地域の安全・安心を守る活動に尽力してほしい」と述べました。



配備された新消防車両

ガリステごはんがリニューアル

3月25日、中央公民館ホールで田子ガリステごはん（ガリステごはん）の2024年度バージョン完成披露記者発表会が行われました。ガリステごはんは毎年リニューアルを重ね、今回で9作目となります。

毎年リニューアルしている9種類のニンニク創作料理ですが、今回のコンセプトは「田子町の観光スポット・自然・景色・公園・歴史・神社・イベント等をモチーフにした、一回の食事で「田子の四季」が堪能できるニンニク前菜料理」。春の大福山公園、秋のみろくの滝、冬のタプコブ創遊村など、町を代表する観光コンテンツに季節のイメージを加えた、視覚でも味覚でも楽し

むことができる9種のオリジナルメニューが披露されました。また、肉巻き寿司のトッピングも、田子の空・緑・大地をイメージした3種類のトッピングにリニューアルされました。

発表会では、田子ニンニク料理推進協議会の佐藤剛大会長は「私たちの目標である、多くの方々に愛される真のご当地グルメを目指し、ガリステごはんを一つの呼び水として、交流人口の増加や町の活性化、農商工の新たな連携と発展に寄与するところができればと思います。町の食観光として長く支持していただけよう、多くの関係者の皆様と一致協力して頑張っていきたい」と述べました。



ご当地グルメプロデューサーのヒロ中田さん（左）と山本町長



2024年度バージョンのガリステごはん

ガリステごはは令和5年12月に、平成28年のデビューから累計10万食を達成しました。今回リニューアルされたガリステごはは、3月29日から町内3店舗で提供されています。

保護者のためのICT教育 (※写真1)

3月9日、文化観光交流施設みろく館で、小中学生の保護者などを対象とした「保護者のためのICT教育」が行われました。これは、町内で小学生のICTクラブを運営するタイムソフト合同会社（古田和美代表社員）が主催したもので、小中学校のICT教育について保護者の理解を深めてもらうことを目的に行われたものです。

当日は町内外から7名が参加し、小中学校でのICT教育導入に至った経緯や、小中学校で学習する教科内容の解説、プログラミングの実習を行いました。参加者は、講師の指導のもと、実際にパソコンを操作して小中学生が授業で行っているプログラミングを体験するなどして、ICT教育に対する理解を深めていました。

地域おこし協力隊五十嵐隊員がデリー東北・デリオン賞を受賞 (※写真2)

デリー東北新聞社の第3回「頑張るあなたを応援するデリオン賞」を、当町地域おこし協力隊の五十嵐直隊員が受賞しました。この賞は、地域貢献や将来性が期待される活動に取り組む人たちにエールを送るため、同社が毎年実施しているもので、デリー東北の紙面から1年間の活躍を振り返り、社員から推薦のあった候補者の中から受賞者が決定されます。

五十嵐隊員は、地域おこし協力隊員として令和元年5月に東京都から田子町へ移住してきました。協力隊員の活動として、たつこにんにくのPRなどを担い、シンガポールへの町特産品の輸出を手掛けるなど活躍を見せています。また、個人事業として設立した「あおいもりトレーディング」では、にんにくの収穫体験

や雪山散策などのツアーの企画、大黒森の宿泊施設「ロジカウベル」の指定管理者を受託するなど、町の交流人口の創出・拡大に積極的に取り組んでいます。3月12日、デリー東北ホールで贈呈式が行われ、出席した五十嵐隊員は、受賞者あいさつで「周りの方から見て私が頑張っていると思われたいことは光栄ですし、素直にうれしく思います。この賞に恥じないように、今後も田子町で頑張っていきたいと思っておりますので、引き続き皆様からの応援をよろしくお願ひします」と語りました。

第23代国際交流推進員 ミランダ・ジャニツシユさん歓迎会 (※写真3)

3月1日付で第23代田子町国際交流推進員に着任したミランダ・ジャニツシユさんの歓迎会が3月12日にガーリックセンターで行われ、町民や関係者など約40

(写真1)保護者を対象としたプログラミング実習の様子



(写真3)ミランダさん歓迎会の様子



アリオン賞 贈呈式

(写真2)デリオン賞を受賞した五十嵐隊員(中央)



名が参加しました。

歓迎会で山本晴美町長は「ミランダさんを田子町へ迎え入れることができ、心よりうれしく思います。これから田子での生活が始まりますが、私たちは皆ギルロイの人が好きですから、緊張せずに、少しずつ慣れて、田子での生活をエンジョイしてください」と歓迎の言葉を述べました。その後、参加者からの歓迎の気持ちを込めた記念品として「友好の法被」と花束が贈られました。

また、会場ではミランダさんのアメリカでの生活を紹介するスライドショーが投影され、参加者はスライドショーを見ながら、ミランダさんとの会話を楽しんでいました。

これまでの功績を表彰 赤十字奉仕団団員功 労表彰伝達式

(※写真4)

3月13日、役場公室で赤十字奉仕団団員功労表彰伝達式が行われました。これ

は、団員として5年以上継続して顕著な活動をしている方へ日本赤十字社青森県支部から感謝状が贈られるもので、令和5年度は田子町赤十字奉仕団田子町自治会連合会分団から4名の方が受賞し、山本町長から感謝状が伝達されました。

今回受賞された皆さんは、それぞれが属する自治会において、赤十字会員の会費徴収、地域の奉仕活動や防災活動に積極的に参加し、その長年の活動が認められての受賞となりました。

今回の受賞にあたり山本町長は、「地域の活動において大変重要な役割を担っていたらいてる。これからも引き続きご尽力をお願いしたい」と激励の言葉を述べました。

受賞者は次のとおりです。(敬称略)

◎5年感謝状

梅内善孝(山口自治会長)
堀合輝彦(宮野自治会長)

鳴滝笑美子(南側自治会)

長、当日は小島元子副会

長が代理出席

◎10年感謝状

川村武司(西館野自治会長)

チャレンジ支援事業成 果報告会

(※写真5)

農業や6次産業化、商工業の各分野で、町民の皆さんの新たな事業展開に向けた取り組みに対して、町が補助金を交付することにより支援した「チャレンジ支援事業」の成果報告会が、3月15日に中央公民館ホールで行われました。

報告会には、令和5年度に実施した農業チャレンジ支援の1事業、6次産業化チャレンジ支援の2事業、ビジネスチャレンジ支援の8事業が参加しました。報告会は、事業実施者がそれぞれのブースを設け、来場者が自由にブースを訪れる形式で行われました。

全体講評として、山本町長は「町内で新たに産業に携わる人たちに輝きを持ってほしい、産業を引っ張ってほしい、産業を引っ張ってほしい、という期待を込



(写真4) 功労表彰の伝達を受けた受賞者の皆さん



(写真5) 成果報告会の様子

めてこの事業を行っていません。皆さんの事業内容を聞いて、その芽は十分に育っているし、これからも大きく育っていくと期待できるような取り組みでしたので、今後も引き続き頑張っていたいただきたい」と事業実施者を激励しました。

田子町公営塾「中学校準備講座」

(※写真6)

3月20日から22日までの3日間、中央公民館で田子町公営塾「中学校準備講座」が行われ、4月に中学校に入学予定の児童のうち17名が参加しました。この講座は、町教育委員会の主催により、児童の基礎学力向上などを目的に、参加費無料で開催しているものです。

3月20日の初日には開塾式が行われ、尾形真一朗教育長は「中学校の学習にスムーズに入るため、集中して取り組んで、皆さんにとって充実した時間になることを期待しています」と述べました。

3日間の講座では、児童たちは算数と英語を受講しました。外部講師を招いて、重点項目の復習と中学学習の予習に重点を絞った内容で講義は進められました。受講した佐藤凜旺くん(田子小6)は「公営塾の3日間で学んだことを生かして、中学校でも勉強を頑張りたいです」と、中学進学に向けた意気込みを語りました。

しあわせのまちづくり 結婚祝い金贈呈式

(※写真7・8)

3月18日、役場公室で「田子町しあわせのまちづくり結婚祝い金贈呈式」が行われました。この事業は、若者世代の夫婦が婚姻から継続して1年以上田子町に居住するなどの条件を満たした場合に、夫婦に結婚祝い金を支給するものです。

山本町長は「楽しく和やかで、憩いの場所になる家庭を築いていただきたい」と述べ、祝い金を手渡し

しました。対象となった上平ご夫婦は「最近転居して親子3人での新生活をスタートさせたばかりなので、祝い金は生活費に充てたり、家族でおいしいものを食べたりにすることに使いたいです」と話していました。

また、3月28日には、文化観光交流施設みろく館で贈呈式が行われ、対象となったご夫婦に山本町長から祝い金が贈呈されました。祝い金を受け取った遠澤ご夫婦は「祝い金は子どもの将来のために貯金をしたと思います。仕事が忙しくなったり、子どもが成長して環境が変わっても、家庭の時間を大切にしていきたい」と話していました。

今回で事業開始から計71組、令和5年度6組目と7組目の贈呈となります。今回対象となったご夫婦は次のとおりです。

▽上平晴輝・千登勢夫妻 (下本町)

▽遠澤貴生・佳子夫妻 (清水頭)



(写真6) 中学校準備講座の様子



(写真7) 結婚祝い金を受け取った上平ご夫婦



(写真8) 結婚祝い金を受け取った遠澤ご夫婦

台湾東部沖地震 緊急支援救援金ご協力のお願い Pray for Taiwan

4月3日午前7時58分(日本時間午前8時58分)、台湾東部沖でマグニチュード7.4の地震がありました。台湾で起きた地震としては過去25年で最大級ということで、花蓮市のビルが倒壊・損傷した他、太魯閣渓谷や鉾山などで土砂崩れなどの影響により道路が寸断されており、懸命の救助活動が続いています。

田子町では、姉妹都市以外にも世界の様々な国を知り学ぶ機会として、青森県日華親善協会が実施する「台湾交流事業」へ参加し、町民の国際理解活動の支援をしています。

被災地が早急に復旧することを心より祈念し、救援事業を支援するため、皆様から救援金を募集しています。どうか皆様のご協力をお願いいたします。

▼募金受付期間 4月5日から(期間未定)

▼募金箱設置 田子町ガーリックセンター(役場政策推進課でも受け付けています)

皆様からいただいた救援金は、青森県日華親善協会を通じて台湾へ送る予定です。

問 役場政策推進課 ☎ 20-7127

農作物災害対策事業(鳥獣関係)について

町では、野生鳥獣による農作物被害の軽減のため、田子町鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣捕獲業務を委託し、農家に対して電気柵購入助成「鳥獣被害防除対策事業」及び、わな免許資格取得経費の助成「狩猟免許取得事業」と、新規実施隊員へ狩猟免許取得費用と道具購入等の助成「鳥獣被害対策実施隊員確保支援事業」を行っております。

事業の活用を検討されている方は、今後配布される全戸配布チラシ、またはケーブルテレビのデータ放送等をご覧ください、担当までお問い合わせください。

問 役場産業振興課(森崎) ☎ 32-3111(代表)

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

◎交通事故等にあつたとき

交通事故や暴力等、第三者(自分以外の人)の行為によって負傷され、被保険者証を使って治療を受けたときは、必ずお住まいの市町村へ届出してください。また、自損事故の場合や、業務中の事故で労災が適用されない場合にも届出が必要です。

詳細については、お住まいの市町村または青森県後期高齢者医療広域連合(☎017-721-3821)までお問い合わせください。

問 役場住民課福祉グループ ☎ 20-7119

◆デーリー東北新聞社デリオン賞受賞!

地域おこし協力隊の五十嵐です。

先日、デーリー東北新聞社より、「頑張るあなたを応援するデリオン賞」を受賞いたしました。これまで実施してきた活動に対して、第三者の目線から評価いただき、こうした賞をもらったことは本当に光栄でした。活動を支えていただいた皆様、ありがとうございました。

早いもので私も田子町に移住して丸5年が経過としています。隊員としての活動も4月末で終了となりますので、最後の最後にこうした賞をいただけ、身に余る思いでいっぱいです。次回のコラムが最後の投稿となりますが、最後まで隊員活動に尽力したいと思います!



◆今後について

こんにちは! 地域おこし協力隊の木村治樹です。

早いもので、今年4月で夫婦で田子町に移住して丸3年になります。もはや遠い昔に感じてしまうくらい、あっという間の3年間。様々な方と出会い、いろんなことを体験し体感した日々でありました。本来、協力隊としては任期満了となりますが、コロナ期間の特別措置により、もう少し活動させていただくことになりました。卒業後も町に残り暮らしていくためにも、自身のお店を町内にオープンさせることも進めております。協力隊としての残りの期間も、新たに田子町地域おこし協力隊として加わる仲間と協力し、移住者ではなく元移住者ならではの目線で、町を盛り上げていきたいと思っておりますので、町民の皆様、改めてよろしく願いいたします。



令和6年度田子町耕作放棄地再生対策事業の募集について

町では、農地の確保及び有効利用による農業の発展と経営の安定、環境保全を図るため、荒廃した農地の再生作業、遊休農地を活用した農作物の栽培等に係る経費に対して支援します。



補助金を受けるための条件は以下のとおりです。

- ①**対象農地** 町内にある農地のうち、以前耕地であったもので過去1年以上作物が栽培されず、かつ、数年の間に再び耕作の予定がない土地
- ②**対象者** 町内に住所があり、雑草や雑木の除去・深耕・整地、肥料・有機資材の投入による土壌改良などの再生作業を行い、対象農地を3年以上効率的かつ継続的に利用できる方
- ③**補助金額** 事業に要した費用の1/2以内の額、または、作業内容に応じて10aあたり最大5万円のいずれか低い額
- ④**申請期間** 10月31日(木)まで

事業実施にあたっては、上記以外にも各種要件がありますので、詳細については下記までお問い合わせください。

問 役場産業振興課(袖村) ☎20-7116

自動車税種別割のグリーン化及び種別割・環境性能割の減免制度について

自動車税種別割については、自動車環境対策の観点から、初回新規登録から一定の年数を経過した環境負荷の大きい自動車については税率を重く(重課)する「グリーン化特例制度」が実施されています。

また、身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育(愛護)手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方またはその方と生計を一にする方もしくは常時介護者が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために自動車を利用している場合で、その障害の程度や自動車の使用状況などが一定の条件に該当するときには、申請により自動車税(種別割・環境性能割)の減免を受けることができます。手帳の交付を受けた場合には、その交付後、速やかに県税部で申請してください。現在減免を受けている方は、申請した内容に変更があったときは変更手続きが必要です。

必要書類や申請につきましては、県税部へお問い合わせいただくか、県ホームページをご覧ください。



問 三八地域県民局県税部納税管理課
☎0178-27-5111 内線205~207、356

令和6年度田子町森林整備推進事業費補助金

町では、森林整備の促進を図り、山崩れ予防などの公益的機能の発揮と健全な森林を育成するため、田子町に所在する森林で、県の造林補助を受けて実施する造林や下刈、除間伐などの保育作業に対し、経費の上乗せ補助を行い、所有者の自己負担が大幅に軽減される事業を進めています。

なお、この事業は三八地方森林組合または八戸市森林組合が実施しますが、負担金は作業種及び作業現場の自然条件等により額が異なりますので、申込方法など不明な点がありましたら、三八地方森林組合または八戸市森林組合、及び役場産業振興課までお問い合わせください。

問 三八地方森林組合馬淵川流域支所田子分室
☎23-0285

問 八戸市森林組合 ☎0178-21-8157

問 役場産業振興課(森崎) ☎32-3111(代表)



田子町山火事防止期間について

雪解けも進み、春の野山は空気が乾燥し、山火事が発生しやすい環境になっています。山菜採りやレクリエーション等で入山する機会が多くなるほか、山林周辺の田畑では農作業が始まってきます。タバコの投げ捨てや果樹剪定枝の焼却、畑の枯れ草焼きなど、火を扱う作業などには十分注意し、森林を山火事から守りましょう。

○田子町山火事防止期間
4月1日~6月10日まで
皆様のご協力をお願いします。

問 役場産業振興課(森崎) ☎32-3111(代表)

令和7年4月採用 三戸地区環境整備事務組合職員募集

当組合では、令和7年4月採用職員を募集します。採用試験に必要な書類や募集の詳細内容は当組合事務局で配布している募集要項または組合ホームページでご確認ください。

▼職種 一般行政職(社会人経験者)

▼採用予定人数 1名程度

▼受付期間 4月22日(月)~5月24日(金)

▼試験予定日 6月23日(日)

問 三戸地区環境整備事務組合事務局
南部町大字沖田面字千刈45 ☎23-0567
URL: <http://www.sannohekankyoku.jp/>



■ 入山時の注意（クマ被害、遭難事故防止及び野生動物の目撃情報等）について

冬眠明けのツキノワグマが餌を求めて広い範囲で活動し始める一方、農林業の作業や、行楽・山菜採りで入山する機会が多くなる季節となりました。入山時には、クマとの不慮の遭遇を避け、人身被害や遭難事故を防ぐため、十分な注意をお願いいたします。



- ◎ 天気の良い時は入山をやめましょう。
- ◎ 自分以外が所有する森林に立ち入り、山菜等の産物を持ち帰ることは森林窃盗に該当するおそれがありますのでご注意ください。
- ◎ 山に入る時は、事前に家族や知人に場所を伝え、目立つ服装で携帯電話、雨合羽、水、食糧などを持って入りましょう。
- ◎ 2人以上で行動し、山菜採りに夢中にならない。
- ◎ 遭難した時は、むやみに歩き回らず、発見されやすい開けた山の上で体力を温存して、遠慮せず、警察、消防に救助を求めましょう。

また、ツキノワグマ、ニホンジカ及びイノシシの被害防止対策を講じるため、町内において、目撃や食害、人身被害の情報がありましたら、速やかに役場産業振興課まで、情報提供くださるようご協力をお願いします。

問 役場産業振興課（森崎） ☎ 32-3111（代表）

おいしく減塩！ 「塩分ほぼゼロ野菜レシピ」

豆苗と油揚げの
カリカリ和え



材 料

- 豆苗 1袋
- 油揚げ 大判1/2枚
- おろし生姜 小さじ2
- ごま油 小さじ1
- 醤油 小さじ1/2
- 一味唐辛子 適量

作り方

- ① 豆苗は3cm長さに切る。生食するためさっと洗う。
- ② 油揚げはトースターで焼き色をつける。紙タオルで油をふきとり、短冊切りにする。
- ③ すべての材料を混ぜ合わせたらできあがり。

★ レシピのポイントは香ばしく焼いた油揚げ。減塩ながらも箸が進みます。

（地域包括支援課栄養士 本木）

■ 女性チャレンジ講座 受講者募集

八戸圏域連携中核都市圏
八戸都市圏スクラム8

ビジネススキルの向上とネットワークづくりを目的とした連続講座の受講者を募集します。



- ▼ 講座の期間 令和6年度から2年間
- ▼ 開催日時 原則木曜午後1時30分～5時
- ▼ 回数 年7回程度
- ▼ 場所 八戸市庁内会議室など
- ▼ 内容 女性のためのキャリアアップ講座（仕事に役立つビジネススキル研修や施設見学）
- ▼ 対象 2年間の受講が可能な20歳～49歳（令和6年5月1日現在）の女性で、八戸圏域（八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村・おいらせ町）の事業所に勤務している、または在住の人
- ▼ 定員 30人程度（先着順）
※ 事業所として申込の場合は1事業所につき5人まで
- ▼ 受講料 無料 ※ 託児あり（就学前まで）
- ▼ 申込書：八戸市市民連携推進課、市庁本館・別館案内、南郷事務所、各公民館、各市民サービスセンターで配布（市ホームページからダウンロード可）
- ▼ 申込み 5月7日（火）から6月3日（月）までに申込書を郵送、FAX、Eメールまたは持参にて八戸市市民連携推進課へ。八戸市ホームページからの申し込みも可能。
- ※ 受付期間前の申し込みは受け付けておりませんのでご注意ください。

問 八戸市市民連携推進課

☎ 0178-43-9217 FAX 0178-47-1485

Eメール：renkei@city.hachinohe.aomori.jp

ホームページ：八戸市ホームページ内で「女性チャレンジ講座」を検索

■ JICA 海外協力隊募集説明会

「人生なんてきっかけひとつ」JICA 海外協力隊や経験者から現地の話を聞いてみませんか？ 独立行政法人国際協力機構（JICA）は、開発途上国で現地の人々と一緒に生活をしながら、互いに学びあい、人づくり国づくりに参加できる方を募集（5月17日～7月1日）しています。募集期間中、東北各地にて説明会を開催します。詳しくは、下記ウェブサイト（QR）または問合せ先へ。

▼ 説明会サイト

<https://www.jica.go.jp/volunteer/seminar/place/>



問 （公社）青年海外協力協会 JOCA 東北（業務委託先）

☎ 0223-36-9851 boshu-tohoku@joca.or.jp

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：山本、中村)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

公民館等施設利用について

各種会合や文化・スポーツなどの集まりに利用していただくことができます。各施設とも事前に空き状況を確認・予約のうえ、使用申請書の提出を済ませてからご利用願います。

使用申請用紙は公民館でお受け取りになるか、町ホームページ「施設情報」からもダウンロードできます。

●田子町中央公民館

●上郷公民館 ※空き状況の確認は上郷公民館へ

●農業者トレーニングセンター

●農山村広場

なお、申請者や使用目的により、使用料の免除対象とならない場合がありますので、その際は使用料をいただきます。

農山村広場をご利用ください

向山地区の農山村広場を開放しました。11月下旬頃まで利用が可能となります。

▽施設の詳細 芝生広場、交流広場、テニスコート（整備完了後開放）、ランニングコース、東屋等があり散歩やレクリエーション、軽スポーツ等にご利用いただけます。テニスコートは、夜間利用もできます。

▽利用方法 事前に中央公民館に空き状況を確認のうえ、使用申請書を提出し手続きを済ませてからご利用願います。広場を利用する際には、他の体育施設と同様に、ゴミ等は必ず持ち帰るなどマナーをお守りください。

用具利用の際は、中央公民館までお願いします。

▽開放時間 午前9時～午後5時

健康ウォーク2024

例年好評の地場産品も楽しめるウォーキングイベント「健康ウォーク2024」を今年度も開催します。

体力に合わせたコース選択はそのままに、季節を感じられるルートを歩きます。また、ウォーキングのあとに楽しめるイベントもありますので、お気軽にご参加ください。

詳細については、全戸配布されるチラシをご覧ください。

▽と き 5月上旬

▽ルート名 十和田湖 奥入瀬溪流方面

▽集合場所 中央公民館（午前8時30分までに）

▽受付 随時参加受付しますが、開催日6日前までをお願いします。



第76回三戸郡総合体育大会開催のお知らせ

6月2日（日）及び8日（土）～9日（日）の3日間、新郷村を主会場に開催されます。詳しい日程等は次回お知らせします。

町民の皆さんの

自主的な学習活動を支援します

公民館では、技術の習得や教養を高めたい皆さんのお手伝いをします。同じ趣味・興味を持つ方との活動の場や、仲間作りなどにぜひご利用ください。

①講師を依頼した際の謝金補助

町内在住の講師 上限5千円/回

町外在住の講師 上限1万円/回

②施設使用料の免除

講座に使用する施設（中央公民館、上郷公民館）の使用料を免除します。

講座の内容については幅広く受け付けます。なお、補助を受けるには事前に申請が必要です。詳しい内容は全戸配布したチラシをご覧ください。中央公民館までお問い合わせください。

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●歴史講座（野外講座）

▽と き 5月16日（木）午前9時～午後3時

▽テーマ 古道ウォーク・かぎかけ川を遡る

▽集合場所 中央公民館（午前8時30分までに）

※5月9日（木）までの申込みが必要です。

●いけばな講座

▽と き 5月18日（土）午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館会議室

▽参加費 花材代1,000円前後

▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等

※5月10日（金）までの申込みが必要です。

●フラワー教室

▽と き 5月28日（火）午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館

▽参加費 花材代3,000円程度

※5月20日（月）までの申込みが必要です。

●田子神楽養成講座

▽と き 5月下旬より開講予定

▽ところ 中央公民館ホール・和室

▽対象 児童・生徒

※詳細は、小、中学校に配布されるチラシで確認ください。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報はその都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

図書館情報

ひらいてワクワク めくってドキドキ こどもの読書週間4/23～5/12



4月23日「子ども読書の日」から5月5日「こどもの日」をはさんだ20日間は「こどもの読書週間」です。期間中、第28回日本絵本賞最終候補作30冊の絵本を展示・貸出します。

また、すべての利用者が参加できる「春の読書スタンプラリー」も実施中。ぜひ子どもたちと一緒に、楽しい本の世界をお楽しみください。



読書スタンプラリー台紙



新刊案内

●情報

▽デジタル遺品の探しかた・しまいかた、残しかた+隠しかた/007イ

●暮らし、園芸

▽財布は軽く、暮らしはシンプル。74歳、心はいつもエレガンス/小笠原洋子/590才
▽らくちんガーデニング12か月の魔法/629ラ

●登山

▽ゼロから山女子始めてみました/ありを/786ア
▽73歳、ひとり楽しむ山歩き/市毛良枝/786イ

●歴史・時代小説

▽ごんげん長屋つれづれ帖8/金子成人/913カ
▽小梅のとっちめ灸3/金子成人/913カ
▽未だ謎/芋洗河岸3/佐伯泰英/913サ
▽お勝手のあん3、4/柴田よしき/913シ
▽幾世の鈴/あきない正傳金と銀15/高田郁/913タ

●ミステリー・警察小説など

▽暗殺/赤川次郎/913ア
▽幽霊健診日/赤川次郎/913ア
▽ヒポクラテスの悲嘆/ヒポクラテス5/中山七里/913ナ
▽鼓動/葉真中顕/913ハ
▽あなたが殺したのは誰/まさきとしか/913マ

●そのほかの小説など

▽望月の鳥/八咫鳥シリーズ2-4/阿部智里/913ア
▽spring/恩田陸/913オ
▽方舟を燃やす/角田光代/913カ
▽小田くん家は南部せんべい店/高森美由紀/913タ
▽板上に咲く/原田マハ/913ハ
▽薬屋のひとりごと15/日向夏/913ヒ
▽捨てたい人捨てたくない人/群ようこ/913ム

●エッセイなど

▽91歳、ヨタヘ口怪走中!/樋口恵子/367ヒ
▽シソンヌじろうの自分探し/779ジ
▽茶柱の立つところ/小林聡美/914コ

●暮らしの中に図書館を～図書館利用のご案内

図書館はどなたでも無料でご利用できます。

▼貸出

- ◎本(雑誌を含む) 10冊まで・2週間
- ◎CD、DVD 3枚まで・2週間

▼返却

- ◎カウンターへお返しください。
- ◎図書館が閉まっているときは、入口にあるブックポストにお返しください。
- ◎CD、DVD、他図書館から借りた本などは直接カウンターへお返しください。

▼本の予約・リクエスト

- ◎図書館にある本が貸出中のときは「本の予約」ができます。
- ◎借りたい本が図書館にないときは「本のリクエスト」ができます。他の図書館から借りたり、新しく購入したりしてご要望にお応えします。

▼本をさがす

- ◎田子町ホームページの田子町立図書館のサイトから蔵書検索ができます。どうぞご利用ください。

図書館おやすみカレンダー

2024							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30											

が休館日です。色の濃い日です。

5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

5月の図書館行事

- ▼4/20(土)～ 古雑誌・古本お持ち帰りコーナー
- ▼4/20(土)～6/9(日) 春の読書スタンプラリー
- ▼5/1(水)午前10時 ブックスタート/せせらぎの郷
- ▼5/15(水)午前10時 セカンドブック/せせらぎの郷

田子町立図書館(担当:川村) ☎20-7221

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日(館内整理日)

■警察署コーナー



●山菜採りの遭難をなくそう

春になると山菜採りの入山者でにぎわいますが、毎年遭難が後を絶たず、中には尊い命を失う場合もあります。

▽山に出かける前に

- ・体調を確認し、できるだけ2人以上で出かける。
- ・天気予報を確認し、家族などに行先や帰宅予定時間を知らせておく。
- ・入山場所の地形を地図などで確認する。
- ・携帯電話や食料等、必要な装備を持つ。

■消防署コーナー



●林野火災を起こさないように注意しましょう！

林野火災は、1年の中でも冬から春にかけて多く発生しています。また、林野火災の起火原因は、屋外での焼却行為(たき火、火入れ)が多数を占めており、不注意によって起きています。

◎野焼きは原則として禁止行為です！

「野焼き」は、ごく一部の例外を除き、法律で禁止されています。例外であっても、近隣住民に迷惑をかけるような野焼きは行わないでください。

▽山に入るとき、山に入ったら
・携帯電話は車に置かず持ち歩く。(登山アプリの地図を入れておくとも便利です。)

・奥に入りすぎず、お互いに声を掛け合い位置を確認する。
・急斜面や崖など危険な場所は避ける。
・集合時間を必ず守り、早めの下山を心がける。

▽万が一、道に迷ったら
・日没後は歩き回らず救助を待つ。

・ヘリコプターの音が聞こえたら、見通しのよい場所でタオルなどを振って合図する。
▼三戸警察署田子警察官駐在所
☎32-31009

△焼却行為を行う際は次のことに注意してください！

1. 枯草等、燃えやすいものが周囲にある場所では、たき火をしないこと。
2. 火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること。
3. 火を取り扱う作業の前には、必要な消火準備をすること。
4. 強風時及び乾燥時にはたき火、火入れをしないこと。
5. 事前に消防署へ届出すること。(焼却行為を許可するものではありません。)

▼三戸消防署 田子分署
☎32-31004

■警察官A(大卒)を募集します

大学卒業(見込)者を対象に警察官Aの採用試験を行います。試験日程、受験資格等は次の予定です。

- ▽公告日 5月1日(水) ※試験案内等配布予定日
- ▽受験資格 平成4年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方または令和7年3月31日までに大学を卒業見込みの方
- ▽受付期間 5月7日(火)～6月14日(金) ▽第一次試験 7月14日(日)
- ▽試験場所 青森市、八戸市、弘前市、さいたま市
- ◎詳細については、試験案内等配布予定日以降に試験案内(申込書)を入手してご確認ください。



5月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (水) 乳児健診(せせらぎの郷) 午前10:00～正午	21 (火) 4歳児健康相談(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
7 (火) 生きがい倶楽部(老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	22 (水) 予防接種(せせらぎの郷) 午前10:30～正午
8 (水) 予防接種(せせらぎの郷) 午前10:30～正午	生きがい倶楽部(上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
10 (金) 生きがい倶楽部(上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	24 (金) 認知症予防教室(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
10 (金) 高血圧予防教室(せせらぎの郷) 午前10:00～正午	糖尿病予防教室(せせらぎの郷) 午前10:00～正午
14 (火) 生きがい倶楽部(老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	28 (火) 生きがい倶楽部(老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
15 (水) こども健診(せせらぎの郷) 午前9:30～正午	30 (木) 子宮頸がん予防接種(せせらぎの郷) 午後3:00～4:30
17 (金) 生きがい倶楽部(上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	31 (金) 生きがい倶楽部(上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
21 (火) 生きがい倶楽部(老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	

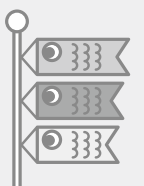
町の人口

令和6年3月31日現在

世帯数/2057(+1)
人口/4786(-23)
男/2309(-7)
女/2477(-16)
()内は前月比です

お悔やみ

- 宮村美博(82歳) 矢田郎
 - 市橋孝士(84歳) 七日市
 - 関口幸男(62歳) 宮野
 - 柳田正江(92歳) 雀ヶ平
- ※()内は享年、()のあととは行政区です



心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話 田子小学校

●田子小学校の様子(11月～3月)

11月26日に日曜参観、学校保健委員会を実施しました。学校保健委員会のテーマは「危険予知トレニング」。三戸警察署の交通課

生活安全課の方、保護者の方80名ほども参加し、危険予知の大切さについて話し合いました。



の成果を発揮しました。途中でどっかかっても、あきらめずに最後まで跳ぶ姿勢も大変感動的でした。

2月29日には、6年生を送る会を行いました。各学年の心のこもった出し物に加え、サプライズで「たっこ王子」も登場し大いに盛り上がりました。

3月19日、久しぶりに人数制限なしで全校児童が参加し、卒業式が行われました。直前まで、インフルエンザの流行が見られ心配されましたが、6年生全員が立派に式を終え、小学校を巣立っていきま



3月26日、修了式・離任式。

1月26日には、「6学年スキー教室」が行われました。前週の5年生のスキー教室が雪不足で中止となり、6年生もぎりぎりまで開催できるかわからない状況でしたが、恵みの雪が降り実施することができました。

2月16日、なわ跳び大会が行われました。持久跳び、技跳び、八字跳びのそれぞれの部門で日頃

令和5年度も地域の皆様、保護者の皆様をはじめたくさんの皆様に支えられて、無事に終えることができました。ご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。

(原稿・画像提供 田子小学校)

陶芸

陶芸作品

陶芸クラブ 陶寿延 (代表 長澤静子)



「フリーカップ」

作者：柳田慮子
自分が作った器で呑む晩酌は最高です！
今年はもう少し大きめな作品を作ることを目標に作陶に励みます。

「コーヒーカップ」

作者：森 裕一
味のある作品づくりを心がけています。これでコーヒーを飲めば格別です！



陶芸にチャレンジしてみませんか？ 毎週火曜日・水曜日に活動しています。興味のある方は、役場住民課(☎20-7119)までご連絡ください。

TCV(田子町ケーブルテレビジョン)からのお知らせ

- ◎サポートセンター(月曜～金曜 午前9時～午後5時)
☎0120-557-759(祝日を除く)
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付(24時間) ☎0120-262-750
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。



新連載

たかしたさん
1.元気なたっこちゃん

これは田子町のどこかに住んでいる
とっても元気なお話です♪

どこのくらい元気かというところ！

上り坂頑張れこのオンボロ

おはよう！

おはよう！

今日も元気だね

新シリーズが始まります！楽しんでいただけよう頑張ります！
尾形

「地域おこし協力隊」
よろしくお願ひします！



4月1日付で「田子町地域おこし協力隊」として着任された大村優太さんをご紹介します。大村さんは、以前住んでいた山梨県富士河口湖町から田子町へ転入されました。地域おこし協力隊の任務として、たっこにんにくの振興や、就農を目標に活動されます。

●名前：大村 優太 32歳
(おおむら ゆうた)

●出身地：三戸町 ●所属：産業振興課

◎趣味や特技は？

釣り(ルアーフィッシング)、キャンプ、スノーボード

◎地域おこし協力隊として活動しようと思った理由は？

新規就農を目指す中で、地域の方とお知り合いになったり、農業の基礎知識をつけるには、協力隊として活動するのが最適と考えたためです。

◎田子町で暮らし始めて感じる良いところは？

ポジティブでやる気あふれる方が多い印象で、私のような新参者も優しく迎え入れてくれるように感じております。

◎将来の目標は？

農業でしっかりと稼ぎ、まずは家族全員が幸せに暮らせるような環境を作ることです。

◎ひと言

農業に関して右も左も分からないので、プロの方々からのアドバイスをいただきたいです。釣り好きが高じて釣り具メーカーに勤めていました。ぜひ釣りに一緒に行きましょう！

はじめてのハッピーバースデー

令和5年4月に生まれた満1歳のお友だちです。



●磯谷真緒ちゃん
R5.4.6

(西館野・女の子)
1歳おめでとう！いっぱい食べて遊んでのびのび大きくなってね♡



●上平菜乃華ちゃん
R5.4.17

(下本町・女の子)
1歳のお誕生日おめでとう。いっぱい遊んで学んで元気で優しい子に育ってね。成長が楽しみです！大好きだよ☆



リレー連載
第8回

知っておきたい




田子町の福祉・介護のお役立ち情報



デイサービス(通所介護)とは？

要支援・要介護状態にある高齢者が、デイサービス(送迎あり)入浴、食事等の介護、機能訓練を日帰りで行うサービスで、他の利用者と交流することによりコミュニケーションを楽しむことができたり、家族介護の負担軽減にもつながります。

【田子町のデイサービス事業所】※介護の内容は、どちらもほぼ一緒です。

	田子町老人 デイサービスセンター	デイサービスセンター みろく苑
場所	田子字前田2-1 (せせらぎの郷1階)	田子字七日市上ノ平60 (特別養護老人ホーム みろく苑内)
1回の 料金	介護度に応じた利用料金(1000円から2000円) + 昼食代	
電話	20-7103	32-3699
デイサービスの様子	 食事風景  行事の様子	 日常生活動作訓練を取り入れたゲーム風景 ※着てきた服をみろく苑内で洗濯できます。

～将来の田子町を担う若い力～新採用職員を紹介

①出身 ②年齢 ③所属・職名 ④趣味 ⑤抱負

●山崎 健太 (やまざき けんた)



①七日市 ②31歳
③教育課スポーツ・社会教育グループ・主事 ④スポーツ
⑤皆様のお力になれるよう、何事にも挑戦し、日々努力してまいります。

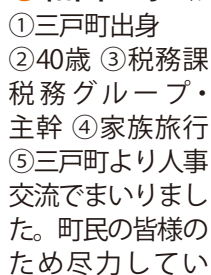
●小坂 佳明 (こさか よしあき)



①南部町 ②36歳
③住民課住民環境グループ・主事
④スポーツ観戦 カフェ巡り ⑤町民の皆様のために頑張ってますので、住民課へお越しの際はお気軽にお声がけください。

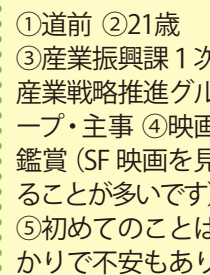
三戸郡人事交流事業により
三戸町から派遣

●和田 学 (わた まなぶ)



①三戸町出身 ②40歳 ③税務課税務グループ・主幹 ④家族旅行
⑤三戸町より人事交流でまいりました。町民の皆様のため尽力していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

●増田 和輝 (ますだ かずき)



①道前 ②21歳
③産業振興課1次産業戦略推進グループ・主事 ④映画鑑賞(SF映画を見ることが多いです)
⑤初めてのことはばかりで不安もありますが、これから学ぶことをたくさん吸収して、町のために精一杯頑張っていきたいです。